

氏名 _____

【将来に向けてのお子さん及び保護者の願い/心配なこと】

【子どもの好きなこと/苦手なこと】

【こんなサポートがあれば(合理的配慮)】

【その他】

※理解シートに関しては、必要な部分は書き加えてください。

【就学相談の記録A】 記入日 年 月 日現在(歳 月)

* 当てはまるものに○をつけてください。

氏名 _____

項目		現在の状態					備考
日常生活	健康・安全上の配慮						
	食 事	全面的な支援が必要である	大部分を手伝ってもらえる	半分を手伝ってもらえる	少し手伝ってもらえる	自分ひとりでできる	
	排 泄	全面的な支援が必要である	大部分を手伝ってもらえる	半分を手伝ってもらえる	少し手伝ってもらえる	自分ひとりでできる	
	着 脱	全面的な支援が必要である	大部分を手伝ってもらえる	半分を手伝ってもらえる	少し手伝ってもらえる	自分ひとりでできる	
運動	粗大運動 (移動・階段、運動等)	全面的な支援が必要である	課題が大きい	課題がある	やや課題がある	課題がない	
	微細運動 (手先の操作性等)	全面的な支援が必要である	課題が大きい	課題がある	やや課題がある	課題がない	
言語	表出言語 (要求伝達)	・意思伝達は難しい ・発声や身振り	1～2語文で意思の伝達をする	3語文で意思の伝達をする	多語文で意思の伝達をする	文章をつなげて意思の伝達をする	
	理解言語 (指示理解)	・指示理解は難しい ・簡単な話しかけに反応する	個別であれば簡単な指示が理解できる	日常場面の簡単な指示が理解できる	大体ことばの指示を理解できる	正しくことばの指示を理解できる	
社会性	対人関係	全面的な支援が必要である	課題が大きい	課題がある	やや課題がある	課題がない	
	集団参加	全面的な支援が必要である	課題が大きい	課題がある	やや課題がある	課題がない	
学習	文字		数				
	1 興味がない 2 興味はある(読みを聞く等) 3 自分の名前が読める 4 ひらがなを拾い読みする 5 ひらがな 46文字読める 6 絵本の文章を読める	1 興味がない 2 興味がある 3 順序数が言える 4 10までの具体物が数えられる 5 多くの中から「5」取れる 6 5以下の足し算ができる					
行動特性							

【就学相談の記録 B】 * 当てはまるものに☑をつけてください。

	視力	裸眼	右 ()	左 ()
		矯正	右 ()	左 ()
視		5m離れたところから、人の顔がわかる。		
		めがねやルーペを使えば、文字の読み書きができる。		
		極端に目を近づけて、ものを見る。		
		不自然に顔を動かして、物を見る。		
覚		歩く先を足でさぐりながら歩く。		
		周辺のものに気づかずにぶつかったり、つまづいたりする。		
		明るいところでは、まぶしがる。		
		見えてはいないが、光に対する反応はある。		
		暗いところでは、見えない。		
	学校では、拡大教科書を使用する。			

	聴力	平均聴力	右 () dB	左 () dB
		補聴器	右 () dB	左 () dB
聴		補聴器（人工内耳）を使用すれば、日常生活にほとんど支障がない。		
		補聴器（人工内耳）を使用すれば、普通の会話をなんとか聞き取ることができる。		
覚		補聴器（人工内耳）を使用すれば、大きな音は聞き取ることができるが会話は聞き取れない。		
		補聴器を使用しても、大きな音が聞き取りにくい。		
		聞こえているか聞こえていないかわからない。		
		補聴器は持っているが、つけていない（つけたがらない）。		
		補聴器を持っていない。大きな音は聞こえているようだが、音への反応は悪い。		

肢		補装具等を使用しなくても、日常生活にほとんど支障がない。		
		補装具を使うことで、一人で歩くことができる。		
		伝い歩きならばできる。（補装具が必要 ・ 補装具は必要なし）		
		手をつなぐ、脇を支えるなどの支援があれば、歩くことができる。		
		車椅子で自力移動ができる。（通常 ・ 電動）		
体		四つばいができる。		
		あぐらで座ることができる。		
		椅子に座ることができる。		
		本人に合わせた椅子やクッションチェアがあれば、座ることができる。		
		自分の体を動かすのに、全面的な支援が必要である。		
	自助具等を使うことで筆記ができる。			